



教職員研修の概要や調査研究の成果など
総合教育センターの取組と様々な教育情報を
発信しています。
ぜひ教職員の皆さまも
フォローをお願いします。



県教委だより

豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育

No. 718

令和2年(2020年)9月18日発行

令和2年度 第30回埼玉県産業教育フェアのWeb開催について

埼玉県教育委員会では、専門高校等の生徒による学習成果の発表等の活動を通じて、産業教育の魅力と役割を紹介し、県民の関心と理解を高めることを目的に、埼玉県産業教育フェアを開催しています。

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、会場での開催を中止し、Webで開催します。

- 配信期間 令和2年11月上旬～令和3年3月末日
- 内容 (1)「課題研究」等の取組紹介
(2)生徒実行委員会による企画
- 公開場所 高校教育指導課内のホームページで公開

令和3年度 第31回全国産業教育フェア埼玉大会について

全国産業教育フェアは、農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉の8つの専門分野で学ぶ生徒たちが全国から集い、日頃の学習成果を発表し、広く地域社会や一般の方々に産業教育への理解を深めていただくことを目的に開催しているものです。

令和3年度の第31回全国産業教育フェアは埼玉県で開催されます。各種専門技術の全国競技大会や全国の専門高校生による学習成果の発表など、県大会にはない全国大会ならではの見どころがあります。

- 期日 令和3年10月30日(土)
- 会場 ウェスタ川越、川越運動公園総合体育館、県立川越総合高等学校 他
- 内容 (1)総合開会式・閉会式、作品展示、体験・実演、学校生産物販売、研究発表、交流イベント、ファッションショー



取組予定1 ファッションショー



取組予定2 ミニ新幹線の乗車体験

(2) 競技大会等

- 全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト、
- 全国高等学校ロボット競技大会、全国高校生クッキングコンテスト、
- 全国高校生プログラミングコンテスト、全国高校生介護技術コンテスト

(3) 企業・大学・専門学校等の展示等

【問合せ】 高校教育指導課 産業教育・キャリア教育担当 (電話:048-830-6769)

障害のある児童生徒の学習・読書を支援します

(県立久喜図書館)

障害のある児童生徒が情報にアクセスするためには、個々の子供の特性に合わせた読書スタイルを見つけてあげることが大切です。県立久喜図書館では、さまざまな障害者サービス用資料を所蔵しています。資料を借りるだけでなく、データをダウンロードしてタブレットやパソコンで利用できるものもあります。

県立久喜図書館で、障害者サービス用資料を触って体験することもできます。また、学校で体験できるように、障害者サービス用資料セットを貸出ししています。

1 さまざまな障害者サービス用資料とその利用方法

- (1) **音声デージー** デージーはアクセシブルなデジタル録音図書（CD）です。専用再生機・タブレット・パソコン等で使います。（対象：視覚障害・肢体不自由・知的障害・発達障害等）
- (2) **マルチメディアデージー** 文字と音声と画像が同期して再生するアクセシブルな電子書籍です。タブレットやパソコンで再生します。小・中学校の教科書については、ほぼすべてがマルチメディアデージーでも提供されています。（ディスレクシア等の発達障害・知的障害・目は見えるが文字がうまく読めない人等）
- (3) **布の絵本** 布でできた絵本です。ボタンでパーツを取り外したり、いろいろな学び方や遊び方ができます。（知的障害等）
- (4) **LLブック** 優しく読みやすく書かれた本です。ピクトグラムなどを用いて内容の理解を助けています。（知的障害・発達障害等）

その他、点字、大活字本、拡大写本等もあります。

2 資料の入手方法

これらの資料を入手するには、①県立図書館から借りる、②学校図書館でそろえる、③障害のある児童生徒が自らダウンロードするなどの方法があります。県立図書館では全国から資料を取り寄せて、お近くの市町村立図書館窓口からも貸出しをしています。

まずは、児童生徒にいろいろな資料や再生機器を体験してもらい、それぞれの子供にあったものを探しましょう。教職員の皆様には、障害のある児童生徒やその保護者の方へ声を掛けていただき、是非一度、県立久喜図書館に御来館くださるよう、よろしくお願いいたします。



上から右回りに、マルチメディアデージー、音声デージー、バリアフリー絵本、LLブック、布の絵本

【問合せ】 県立久喜図書館バリアフリー読書推進担当（電話：0480-21-2729）
（利用時間 9時～17時、月曜休館）

新たな特別支援学校の整備について ～多様な学びの場の充実に向けて～

(特別支援教育課)

■県立知的障害特別支援学校の現状と課題

県立知的障害特別支援学校では、特に県南部地域、県東部地域において児童生徒数の増加が著しく、過密の状況となっています。

埼玉県では、こうした状況への対応として、平成31年3月に策定した埼玉県特別支援教育環境整備計画に基づき、特別支援学校における教育環境の整備を進めています。

■戸田かけはし高等特別支援学校（令和3年4月開校予定）

戸田かけはし高等特別支援学校は、県立戸田翔陽高校の敷地内に新たな特別支援学校を設置するものです。

高校の敷地内に設置される高等部普通科の単独校として、「地域と連携した教育活動」「高校と同一敷地内の利点を生かした交流及び共同学習」「個に応じたキャリア形成を目指した教育活動」「地域の特別支援教育をリードする学校」といった特色ある教育活動の実施に向けた準備を進めております。



【県立戸田かけはし高等特別支援学校のイメージ図】

[県南部地域特別支援学校開設準備室](#)

[検索](#)

■越谷西特別支援学校松伏分校（令和3年4月開校予定）

越谷西特別支援学校松伏分校は、県内で4校目の高校内分校として、県立松伏高校内に設置します。

高校内分校では、教科学習だけでなく、職業教育にも重点を置いた教育が求められています。

越谷西特別支援学校松伏分校では、卒業後の社会でたくましく活躍する姿を願い、基礎基本の習得、実践、進路の決定という段階的な教育を一つ一つ丁寧に行えるよう、開校に向けた準備を進めています。

[県東部地域高校内分校開設準備室](#)

[検索](#)

■県東部地域特別支援学校（仮称）の設置（令和5年4月開校予定）

県東部地域特別支援学校（仮称）は、旧岩槻特別支援学校の跡地を活用して設置する小・中・高等部を置く特別支援学校です。現在は、新設校舎及び既設校舎改修工事の設計等を進めています。



【県東部地域特別支援学校（仮称）のイメージ図】

■新たな高校内分校の設置

高校内分校の設置は、特別支援学校の過密状況の緩和が図られるだけでなく、主に近隣の市町村立中学校の特別支援学級の生徒等の進路先の一つとして可能性を広げるものと考えています。

現在、令和4年4月の開校を目指して、上尾南高校内分校（仮称）、北本高校内分校（仮称）、宮代高校内分校（仮称）の整備に着手しています。

県では更なる高校内分校の設置を推進していきたいと考えております。引き続き、本県の特別支援教育の推進のため、御理解御協力をよろしくお願いいたします。

[埼玉県 特別支援学校の整備](#)

[検索](#)

【問合せ】特別支援教育課 教育環境整備推進担当（電話：048-830-6883）

埼玉県文化財保存活用大綱を策定しました

(文化資源課)

過疎化・少子高齢化等の社会状況の変化を背景に、各地域の貴重な文化財の滅失・散逸等の防止が緊急の課題となる中、平成30年度に文化財保護法の改正が行われました。

その一つの柱として、地域における文化財の総合的な保存活用の推進が挙げられ、都道府県は域内における文化財の計画的な保存活用の促進や、地方文化財保護行政の推進の強化を図るために、総合的な施策の大綱を策定できることになりました。

そこで、県教育委員会では令和元年度、全ての県民が文化財と触れ合う機会を増やし、その価値を知って、地域に愛着と誇りを持っていただくとともに、地域の様々な団体や個人が力を合わせて文化財の適切な保存活用を図っていくことを基本方針とする「埼玉県文化財保存活用大綱」(以下、「大綱」)を策定しました。

大綱では、「文化財の保存活用に関する考え方」として、貴重な文化財を滅失・散逸させぬよう確実に未来の世代に受け継いでいくことや、多様なニーズに応じた学びや体験、まちづくりや観光振興など、文化財の活用の範囲を広げていくことなどが挙げられています。また、「目指すべき方向性と取組」として、①文化財に関する理解を促し、興味関心を高める、②文化財を適切に保存する、③文化財を活用する、の3点が挙げられています。

大綱の本文と、策定にかかる有識者会議、県民コメントの結果については、県ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

[埼玉県文化財保存活用大綱](#)

[検索](#)

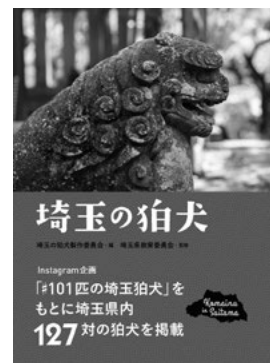
県民が選ぶ埼玉の文化・文化財100選

大綱に挙げられた「文化財に関する理解を促し、興味関心を高める」取組として、県文化資源課では、文化・文化財に関するテーマを設定して、SNS上で県民から写真を募集し人気投票を行う「県民が選ぶ埼玉の文化・文化財100選」を実施しています。

令和元年度「#101匹の埼玉狛犬」

昨年度は、県内の狛犬の写真をInstagramで募集、人気投票を行う「#101匹の埼玉狛犬」を実施し、739件の投稿、95,970票の投票(「いいね!」の数)がありました。また、関連企画として、川越工業高校の生徒による狛犬グッズの開発や、熊谷女子高校・松山女子高校の生徒による狛犬の取材・調査を行いました。

なお、本企画をもとにした書籍『埼玉の狛犬』(県教育委員会・監修)が、現在書店等で販売されています。



書籍『埼玉の狛犬』の表紙

令和2年度「#埼玉巨樹番付」

今年度は、県内の巨樹をテーマとした「#埼玉巨樹番付」を実施しています。8月1日(土)から9月30日(水)までを応募期間として、Instagramに応募された巨樹の中から人気上位100位を発表します。また、投稿写真の一部は、県立自然の博物館の特別展「埼玉記念物100年ー埼玉の天然記念物ってどう思いますか?ー」において、12月1日(火)から来年2月28日(日)までパネル展示する予定です。

企画の詳細については、県ホームページをご覧ください。

[埼玉巨樹番付](#)

[検索](#)



上谷の大クス(県指定天然記念物・越生町)

【問合せ】文化資源課(電話:048-830-6915)



げんきプラザで体験と学びの充実を！ (生涯学習推進課)

県内に6か所あるげんきプラザでは、様々な体験活動や学習ができます。学習指導要領でも体験活動の充実について記載されていますが、国立青少年教育振興機構が行った調査では、小中学校の集団宿泊活動の成果として「学級や学年の所属感を高めること」や「より良い人間関係を築くこと」等が挙げられており、社会教育施設での体験活動は大変重要と言えます。

げんきプラザでは、より効果的なプログラムになるよう、職員が相談に乗っています。宿泊学習、遠足、勉強合宿、部活動合宿、新入生オリエンテーション合宿等にぜひ御利用ください。

令和3年度の学校(幼稚園等を含む県内の学校)向けの予約が始まります。



【アドベンチャー教育】

●申込期日・方法

・令和2年10月1日(木)～10月14日(水) (必着)

郵送、FAX又は電子メールで希望するげんきプラザに申込み

※げんきプラザによって、利用できる期間、休所日等が異なります。詳細は各げんきプラザにお問合せください。

●各げんきプラザお勧めプログラム

	屋外	屋内
加須	野外炊事体験、ウォークラリー	ピザづくり体験、人間関係づくりプログラム
大滝	野外炊事、キャンプファイア、天体観測、林業体験、焼き板づくり	うどん作り、クラフトづくり、毛糸クラフト
長瀬	野外炊事、ラフティング、ライン下り、ハイキング、フォトログイニング	蜷石はんこ・勾玉、バードコール、ティピーランタン、パラコード、ナインブロック
小川	星座スタンプラリー、ザリガニつり、星空観察	プラネタリウム鑑賞、キャンドルファイア、クラフトづくり
神川	アドベンチャー教育、野外炊事、ウォークラリー	アドベンチャー教育、クラフトづくり
名栗	野外炊事・オリエンテーリング・キャンプファイア・登山・ハイキング	プラネタリウム・西川材クラフト・キャンドルファイア・課題解決ゲーム

※新型コロナウイルスの影響等により、お受けできない場合があります。

げんきプラザ

検索

【問合せ】生涯学習推進課 社会教育施設企画調整担当 (電話:048-830-6917)

県議会6月定例会(一般質問)における教育委員会関係答弁(会期6月15日～7月3日)

日付	質問者名(会派)・質問項目(答弁者)
6月19日(金) 一般質問	齊藤邦明議員(自民) ○学びの保障について ・効果的なオンライン授業について ・土曜日授業の活用について
	岡村ゆり子議員(県民) ○新型コロナウイルス感染症による部活動の大会中止に関する対応と今後の部活動の在り方について ○主権者教育を積極的に行うべき ○地元問題 ・旧鳩ヶ谷教職員住宅の方向性を早期に定めるべき
	木村勇夫議員(民主フォーラム) ○新型コロナウイルス感染症が学校教育に与える影響と対策について
6月22日(月) 一般質問	渡辺大議員(自民) ○新型コロナウイルス感染症対策について ・平常時の学習にも活用可能な複合的な効果のあるリモート教育の拡充 ○学校教育の充実について ・読解力の向上 ・性教育 ・メンタルヘルス教育 ・生徒にとって望ましい運動部活動の環境構築 ・社会人経験のある教員の採用拡大
	塩野正行議員(公明) ○特別支援学校の施設整備について
	守屋裕子議員(共産党) ○学校休校により損失を受けた学校給食食材納入業者や県の指定管理事業者への補償を ○学校再開に当たって、ゆとりある教育へ ○県立川越特別支援学校の教室不足解消のために！！
6月23日(火) 一般質問	達澤圭一郎議員(自民) ○コミュニティ・スクールの推進について ・小中学校の現状について ・中学校区単位での取組の推進について ・高等学校の現状と課題及び今後の取組について
	柿沼貴志議員(県民) ○学校教育における「チーム学校」の推進について ・児童・生徒の実態把握を進めるべき ・スクールソーシャルワーカーの常勤化や職務内容の明確化について ・就労支援アドバイザーの配置を ・手厚い支援体制による埼玉県版「チーム学校」のモデル校を設置するべき

日付	質問者名(会派)・質問項目(答弁者)
6月23日(火) 一般質問	高橋稔裕議員(無所属) ○新型コロナウイルス感染症対策について ・失われた授業時間と学習内容について
6月24日(水) 一般質問	浅井明議員(自民) ○教育現場に対する教育長の考えについて ・教科書採択について ・ネットリテラシー教育について
	高木真理議員(民主フォーラム) ○新型コロナウイルス感染症第2波を迎える備えとして ・教育について 休校期間に行ったオンライン教育の内容と今後の方向性 習熟度の差を埋めるフォロー体制について 休校期間の子どもの心理状態のケアについて 今後の休校の考え方について 市町村教育委員会への支援について ○県立図書館構想について(知事)
	内沼博史議員(自民) ○学校におけるICT環境の整備について
6月25日(木) 一般質問	宮崎吾一議員(自民) ○教育機関の新型コロナウイルス対応について ・オンライン教育の検証について ・スクールカウンセラーによる児童・生徒の心のケアについて
	杉島理一郎議員(自民) ○教育政策の「検証と反転」について
	高橋政雄議員(自民) ○美術館・博物館の充実

※答弁者が空欄の場合は、教育長が答弁者です。

県議会答弁は
こちらから

埼玉県議会定例会概要

検索

県立博物館等の情報

施設名(所在地)	展示・イベント情報など	展示・募集期間など	問合せ
歴史と民俗の博物館(さいたま市)	企画展「新収集品展2018・2019」	10月10日(土)から 11月23日(月・祝)まで	048-645-8171 資料調査・活用担当
さきたま史跡の博物館(行田市)	企画展「盾持人埴輪の世界」	11月23日(月・祝)まで	048-559-1181 資料・展示担当
嵐山史跡の博物館(嵐山町)	スポット展示「中世の暮らし1. 食生活の道具 やきもの」	11月29日(日)まで	0493-62-5896 学芸担当
近代美術館(さいたま市)	企画展「MEDE SUWARU - 今日みられる椅子」	9月26日(土)から 11月3日(火・祝)まで	048-824-0111 近代美術館
自然の博物館(長瀬町)	特別展「埼玉記念物100年-埼玉の天然記念物ってどう思いますか?-」	9月26日(土)から 2月28日(日)まで	0494-66-0407 自然担当
川の博物館(寄居町)	秋期企画展「タカ・ハヤブサ・フクロウ~荒川流域の猛禽類~」	9月26日(土)から 11月23日(月・祝)まで	048-581-7333 川の博物館
文書館(さいたま市)	企画展「編さんのお仕事-史料編さんの四半世紀-」	9月23日(水)から 11月22日(日)まで	048-865-0112 史料編さん担当
さいたま文学館(桶川市)	企画展「文学に描かれた埼玉の『城』」	10月17日(土)から 12月13日(日)まで	048-789-1515 さいたま文学館

※期間等については、変更になる場合がありますので、事前に各館のホームページでご確認ください。

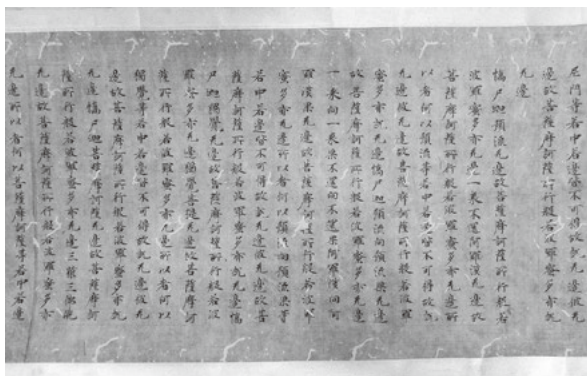
県立歴史と民俗の博物館から

《企画展「新収集品展2018・2019」のご案内》

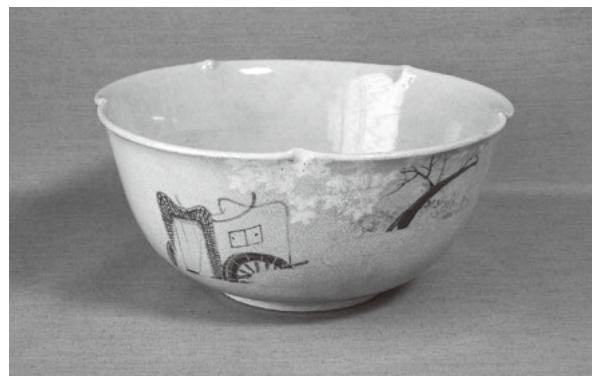
当館では、令和2年10月10日(土)から11月23日(月・祝)まで、企画展「新収集品展2018・2019」を行います。

この企画展は、2018年度・2019年度に、当館が新しく収蔵した資料を紹介する展覧会で、美術工芸、歴史、民俗分野の幅広い貴重な資料を御覧いただくことができます。

新たに博物館に“仲間入り”した、埼玉県歴史や文化を今に伝えてくれる資料の数々をお楽しみください。



大般若波羅蜜多經卷第九十九



御所車に四季草花文輪花鉢

【問合せ】 県立歴史と民俗の博物館 (電話:048-645-8171)

☆県教委だより(No.719号)は、令和2年(2020年)11月20日に発行を予定しています。

発行●埼玉県教育委員会 編集責任者●教育総務部総務課長 栗原 正則 TEL●048(830)6714

☆「県教委だより」バックナンバーはこちらから

